

微量 PCB 付着機器の洗浄処理・再資源化事業の拡大について
～「TEPCO 川崎リサイクルセンター」での事業を東京パワーテクノロジーへ移管～

2016 年 3 月 1 日
東京電力株式会社
東京パワーテクノロジー株式会社

東京電力株式会社（代表執行役社長：廣瀬直己）は、ホールディングカンパニー制移行に向けて効率的な事業運営を行うため、本日、「TEPCO 川崎リサイクルセンター」で行っている微量 PCB 機器の洗浄処理・再資源化事業を、100%子会社である東京パワーテクノロジー株式会社（代表取締役社長：原英雄）に事業移管することといたしました。

この事業移管にともない、東京パワーテクノロジーは、2016 年 4 月から東京電力以外の企業が保有する微量 PCB を含む小型機器についても洗浄処理・再資源化するとともに、2017 年度中には中・大型の変圧器等を洗浄処理・再資源化する施設を新たに設置し、事業拡大をめざします。

これにより、今後、東京パワーテクノロジーは、PCB 付着機器の分析・収集運搬・コンサルティング等のサービスに加え、洗浄処理・再資源化も含めたワンストップサービスを提供してまいります。

なお、東京パワーテクノロジーは、自社以外の微量 PCB 機器の洗浄処理等を行うため、本日、川崎市から特別管理産業廃棄物処分業許可[※]を取得いたしました。

東京電力グループとしては、今後とも皆さまのご理解をいただきながら、長年積み重ねてきた PCB の処理に関する知見やノウハウを生かし、国内の PCB 処理を推進してまいります。

以 上

※ PCB の特別管理産業廃棄物処分業許可

他社が保管している PCB 廃棄物の処分事業を行うために、都道府県知事（政令市長）等から取得する許可。

1. TEPCO 川崎リサイクルセンター

同センターは、電柱上の変圧器等の小型機器の洗浄処理・再資源化を行う日本初の施設として 2003 年 11 月に運転を開始。2016 年 3 月 1 日より、「東京パワーテクノロジー株式会社川崎リサイクルセンター」へ名称変更。

- ・所在地：川崎市川崎区扇島 4 番 16、4 番 13 の一部及び 4 番 17 の一部
- ・敷地面積：約 37,800m²
- ・事業内容：電柱上の変圧器等の小型機器等に微量 PCB が付着している場合の洗浄処理・再資源化

	処理対象	処理開始予定
小型機器等	柱上変圧器 OF ケーブル 空ドラム缶 等	2016 年 4 月
中・大型機器	重さ 2 トン以上の変圧器等	2017 年度中



<TEPCO 川崎リサイクルセンター>

2. 東京パワーテクノロジー株式会社

- ・商 号：東京パワーテクノロジー株式会社
- ・所在地：東京都江東区豊洲五丁目 5 番 13 号
- ・資本金：1 億円
- ・会社発足：2013 年 7 月
- ・事業内容：PCB 廃棄物の処理事業（付着機器の分析・収集運搬・コンサルト等）、
発電関連事業（工事・運転・保守）、
環境・エネルギー関連事業、尾瀬地域事業
- ・URL：東京パワーテクノロジー株式会社 PCB トータルソリューションサービス
<http://www.tokyo-pt.co.jp/business/energy/pcb-solution.html>